

## 第 24 回愛知県理学療法学会大会 抄録作成要領

### I. 抄録の体裁

本文には、【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】など小見出しを必ずつけて下さい。  
症例検討においても本文中に、【患者情報】【評価結果】【治療歴】など小見出しを必ずつけて下さい。  
また、抄録中に患者が特定できる個人情報（氏名、イニシャル、住所など）を書き入れないよう厳重に注意して下さい。

文字数は全角換算（半角英数字は 2 文字を 1 文字に換算）で 800 文字以内とします。文字数が多い場合は強制的に削除する場合があります。なお、本文中に応募者の所属や氏名等を書き入れないで下さい。  
図表は入れることができません。

#### ○キーワードについての注意

キーワードは 3 つとし標準的な用語を使用して、必ず単語一語で入力してください。

#### ○文字種・文字装飾についての注意

これまで機種依存文字として制限していた文字種も画面上に表示できているものは入力可能です。

HTML タグによる文字装飾の必要はありません。抄録入力画面下部の装飾ボタンを使用してください。

ただし、文字装飾の種類は次の 5 種類（太文字・イタリック文字・アンダーライン・上付き文字・下付き文字）となります。

#### ○登録可能な演者数と所属機関数

筆頭演者、共同演者とも所属機関を登録できます。演者数と所属機関数について入力制限はありませんが、筆頭・共同演者を含めて最大 15 名、所属機関名は最大 5 施設程度としてください。筆頭演者は必ず所定欄にチェックを入れて、先頭に配置してください。共同演者は入力された順位にしたがって表示・印刷されます。

#### ○登録時に必要な情報

登録時に入力する情報は以下の通りです。予め確認してから登録に臨んでください。

##### 1. 演者情報

全演者（ふりがな）の氏名、所属（ふりがな）、会員番号（会員以外の場合は画面に表示してある番号の入力が必須です）。

##### 2. 連絡先

連絡先となる演者の氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス

※連絡先となる電子メールアドレスは職場等の共有アドレスではなく、必ず個人専用アドレスを入力してください。

### 3. 選択する項目

発表形式（ポスター発表・口述発表）、演題分類

※発表形式と演題分類についての最終決定は学会長が行いますので、演題応募時に選択した形式・分類と異なる場合があります。

※演題分類は演題登録ページ上で表示される第一希望・第二希望をそれぞれ選択してください。その際、応募演題の内容に相応しい分類を選択することを心がけてください。

演題分類選択の際の参考となるキーワードは、こちらをご確認ください。

専門領域	小分類
基礎理学療法	・人体構造・機能・情報学（「動物・培養細胞を対象」を含む） ・身体運動学 ・運動生理学 ・運動制御・運動学習（神経生理学を含む） ・生体評価学 ・その他
神経理学療法	・脳損傷理学療法 ・発達障害理学療法 ・脊髄損傷理学療法 ・その他
運動器理学療法	・骨・関節 ・スポーツ ・徒手療法 ・その他
内部障害理学療法	・循環 ・呼吸 ・代謝 ・その他
生活環境支援理学療法	・福祉用具・地域在宅 ・健康増進・予防 ・その他
物理療法	・創傷管理 ・疼痛管理 ・神経・筋機能制御 ・その他
教育・管理理学療法	・臨床教育系 ・管理運営系 ・その他

### 4. 演題に関する情報

演題名、副演題名（必要な場合のみ）、キーワード、抄録の本文

### 5. その他

演題登録の方法については、演題募集要項や登録システムのマニュアルを必ず参照するようにしてください。また、末尾のQ&A集も参照ください。

## II. 登録確認・訂正

### ○登録内容の確認・訂正

登録の最後に登録情報の確認画面が表示されますので、その時点で文字数や誤記、文字化けの有無を確認・訂正してください。なお、応募期間中は再ログインすることで、いつでも登録確認・訂正を行うことができます。 ※ 本登録後の演題取り消しはできません。

### ○登録確認メールの送信

登録したメールアドレス宛に演題登録完了メールが送信されます。1時間程度経過してもメールが届かない場合は大会事務局までご連絡ください。

## III. 演題登録時の注意事項

### ○トラブル時の連絡方法

オンライン演題登録に関する内容および連絡はすべて登録されたメールアドレス、またはホームページ上で行います。なるべく最新のブラウザを使用してください。

### ○入力チェックについて

必須項目をすべて入力しないと登録は完了できません。完了できない場合は、必須項目の記入漏れがないかしっかり入力チェックを行ってください。

### ○登録確認と訂正について

演題登録の最後に登録情報の確認画面が表示されますので、その時点で文字数や誤記、文字化けの有無を確認・訂正してください。枠からあふれている場合はそのまま表示される可能性がありますのでご注意ください。

## 演題登録に関する Q&A

Q1. 自分のメールアドレスを持っていないと登録できないの？

必ず登録者個人のメールアドレスを使用して下さい。

Q2. インターネット接続が途中で切れても大丈夫？

入力に手間取っていると「無送信状態である」とコンピュータが勘違いして、設定によっては回線が切られる場合があります。もし登録途中でインターネット接続が切れた場合は、入力状態のまま再接続してみてください。やり直さなくてもうまくいく場合があります。ただし、このことは保証の限りではありません。登録後は念のため登録確認を行ってください。再接続後、これまでの入力内容が消失してしまった場合には最初からやり直してください。

Q3. 自分のコンピュータからでないで登録できないの？

インターネットに接続できる環境であれば、どこからでも登録できます。ただし、ネットワーク環境によっては登録できない場合があるようです。締切り間際ではなく、早い時期に接続可能かどうか確認をしてください。

Q4. 登録されたか心配です（登録後の確認について）

登録が完了すると、登録したメールアドレス宛に登録完了メールが届きます。この登録完了メールが届けば貴方の登録は100%大丈夫です。ただし、念のため登録確認は必ず行ってください。

Q5. 登録内容を後から修正できますか？

オンライン演題登録では募集期間中であればいつでも修正が可能であることがメリットの一つです。しかし、訂正する作業はサーバーに負担をかけ、アクセスが集中すればサーバーのダウンも考えられます。従って、締切り間近の訂正作業は極力避けてください。

Q6. 共同演者と施設が多いけど大丈夫？

演者数は筆頭・共同演者を含めて最大15名、所属機関名は最大5施設程度としてください。

Q7. cm<sup>2</sup>や CO<sub>2</sub>などはどうするの？（タグの使用について）

抄録本文入力枠下部にある文字修飾ボタンを利用下さい。ただし、文字装飾の種類は次の5種類（太文字・イタリック文字・アンダーライン・上付き文字・下付き文字）となります。

Q8. 図を使用したい

図の使用はできません。

Q9. 本文中に表を使いたい

表の使用はできません。

**Q10. 複数の人が続けて登録するには？**

一人の人が演題登録を終了したら必ず一度ログアウトし、続けて登録を行う人のアカウントでログインし直してください。

**Q11. 登録にけっこう時間がかかると聞いたけど？**

最初は慣れないと時間がかかります。素早く登録を行うには、ワープロソフト等で登録に必要な項目を入力したものを準備し、コピー&ペーストするといいでしょ。

**Q12. 締切り前は込み合って登録できないって本当？**

これまでの実績では、締切り前3日間に応募の70%以上が集中いたします。十分に余裕のあるサーバーを準備していますが、応募が一時的に殺到するとサーバー処理能力が極端に低下し、登録に著しく時間を要することになります。そのような場合でも締切りは延長いたしませんので余裕をもって登録してください。

**Q13. どうしても登録がうまく行えないときは？**

入力ที่ไม่適當な場合はエラーとなり先には進めないようになっています。もし原因が解らず立ち往生したら、一旦中断してこの抄録作成要領を見直してください。

入力エラーの原因は、次のようなミスがほとんどです。

- ・ 必須項目の未入力
- ・ 半角英数指定（電話番号、郵便番号、メールアドレス）での全角英数の使用
- ・ 抄録文字数のオーバー

それでも登録できないときは他のパソコンを使用してください。